

第 30 回ろう教育を考える 全国討論集会 in 富山 参加ご案内

メインテーマ

**手話言語法・条例を
ろう教育、福祉の発展につなげよう**



2018(平成 30)年 8 月 25 日(土)~26 日(日)

会 場：富山県総合福祉会館（サンシップとやま）

主 催：特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会
主 管：第 30 回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山実行委員会

ごあいさつ

全国のろう・難聴教育に関わる皆さん、そして関心をお持ちの皆さん、こんにちは。

今回で30回の歴史を数える「ろう教育を考える全国討論集会」は、富山県富山市で開催されます。富山県におけるろう学校の設立は昭和7年と、全国の学校に比べて遅いものの、熱心に取り組まれてきました。富山校と高岡校があり、学校教育法の改正に伴い、今では両校とも「聴覚総合支援学校」の校名に改称され、高等部に軽度知的障害のクラスを併置して、ろうの生徒と知的障害の生徒が仲の良い学校生活を送っています。

今回の集会は、「手話言語法・条例をろう教育、福祉の発展につなげよう」のテーマのもと、実行委員会には富山・高岡両校にも加わって頂き、準備を進めてきました。富山県でもこの3月に、「富山県手話言語条例」が制定されました。これからのろう・難聴教育を展望する上で、30回の回数だけではない、内容そのものが記念となる集会になりますように、そしてお出で頂いた皆さんが楽しく集えるように、私たちは鋭意準備を進めています。

富山は、自然豊かな立山連峰と富山湾に恵まれ、おいしい食べ物やお酒がたくさんあります。北陸新幹線の開通によって交通の便も良くなりました。全国の皆様のお出でを心よりお待ちしております。

第30回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山実行委員会

実行委員長 石倉 義則

第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山 開催要項

1. 目的:

- ①ろう・難聴児(者)が、これからの日本を担い得る社会人として、手話をはじめとする分かり合えるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のろう・難聴者、保護者、教職員、研究者、手話にかかわる人たち等が一堂に会し討論することによって、全ての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。
- ②全国各地のろう教育を考える会の交流を図る。
- ③開催地を中心とする地域の関係者のより一層の理解と啓発を図る。

2. 事業名称: 第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山

3. メインテーマ: 「手話言語法・条例をろう教育、福祉の発展につなげよう」

4. 主催: 特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

5. 主管: 第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山実行委員会

実行委員会構成団体:

社会福祉法人富山県聴覚障害者協会、富山県手話通訳問題研究会、富山県手話サークル連絡協議会、全国要約筆記問題研究会富山支部、富山聴覚総合支援学校、高岡聴覚総合支援学校、聴覚障害児コミュニケーション支援グループコミュニティ・クローバー

6. 後援(予定):

文部科学省、厚生労働省、富山県、富山市、富山県教育委員会、富山市教育委員会、北信越ろうあ連盟、富山聴覚総合支援学校、高岡聴覚総合支援学校、社会福祉法人富山県社会福祉協議会、社会福祉法人富山市社会福祉協議会、富山県身体障害者団体協議会、富山障害フォーラム

7. 協賛(予定):

北日本新聞社、北日本放送株式会社、富山テレビ放送株式会社、株式会社チューリップテレビ

8. 会期: 2018(平成30)年8月25日(土)～8月26日(日) 2日間

9. 会場: 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

- ### 10. 内容:
- 8月25日(土) 開会式、全体会、分科会、特別講座、交流会
 - 8月26日(日) 分科会、特別講座、全体報告会、閉会式
 - 8月25日(土)～26日(日) 小中高生企画、展示

- ### 11. 参加者規模:
- ろう教育を考える全国協議会会員・一般参加者 300名
 - 小中高生企画 10名

12. 実行委員会事務局:

第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山実行委員会
社会福祉法人富山県聴覚障害者協会

〒930-0806 富山市木場町2-21 TEL: 076-441-7331 FAX: 076-441-7305

プログラム

【集会日程表】

2018(平成30)年8月25日(土) 受付は9:00～

時間	会合名	会場
9:30～10:10	開会式、基調報告	富山県総合福祉会館 (サンシップとやま)
10:20～12:30	全体会 パネルディスカッション	
13:30～17:30	分科会、特別講座	
18:30～20:30	交流会	富山電気ビルレストラン県民会館店
9:30～	小・中・高校生企画	国立立山青少年自然の家
9:30～17:30	保育・展示・販売	富山県総合福祉会館

2018(平成30)年8月26日(日)

時間	会合名	会場
9:00～11:00	分科会、特別講座	富山県総合福祉会館
～11:00	小・中・高校生企画	立山青少年自然の家 富山県総合福祉会館
11:20～12:00	閉会式	富山県総合福祉会館
9:00～12:00	保育・展示・販売	

【全体会 パネルディスカッション】

8月25日(土) 10:20～12:30

テーマ	パネラー	内容
今、私たちが望む 手話教育の あり方とは？	コーディネーター；小中 栄一 氏 ろう教育を考える全国協議会理事 パネラー； 庄司 美千代 氏 文部科学省初等中等教育局特別支援 教育課特別支援教育調査官 久松 三二 氏 一般財団法人全日本ろうあ連盟事務局長 武居 渡 氏 国立大学法人金沢大学 人間社会研究域学校教育系教授 徳岡 英一 氏 全国聴覚障害教職員協議会 鳥取聾学校 教諭	手話言語法の取り組みと、全国での手話言語条例制定の広がりの中で、手話教育をどのように進めていくか、教員の手話言語習得の研修などの課題も含めて、パネルディスカッションを行い、分科会での討論につなげていきます。

【分科会 特別講座】

8月25日（土）13：30～17：30

8月26日（日）9：00～11：00

分科会		座長、報告者など	内 容
第1分科会	教育現場での授業づくり、コミュニケーションづくりの工夫	座長；塚原 和俊 氏 ろう教育を考える全国協議会理事 報告者；富山聴覚総合支援学校 浪川 元秀 氏 新潟聾学校 二瓶 智 氏 松田 奈実 氏 長岡聾学校 河田 典子 氏	言語指導と教科指導のバランス、語彙力の高め方、視覚情報、集団の中で育てる力、社会性が身につく授業などについて、小学部・中学部を中心に授業実践発表を行い、討論します。
第2分科会	早期教育・支援	座長；新井 孝昭 氏 ろう教育を考える全国協議会理事 指定討論者；南村 洋子 氏 ろう・難聴教育研究会 報告者 ①県立高岡聴覚総合支援学校 安田 里美子 氏 ②公益社団法人大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話獲得支援事業「こめっこ」 ③レポート募集	人工内耳装着児が増加する今、乳幼児は、それぞれの聴こえを獲得しますが、どれほどの軽度難聴であっても、聞こえる者と全く同じように音声コミュニケーションができていないことをふまえた時、家庭や学校でのコミュニケーション環境で育つ乳幼児が身につける生きる力(知恵)とはどのような姿になるのか。子どもたちの育って欲しい姿を語り合います。
第3分科会	放課後デイサービスなどの取り組み	座長；小林 泉 氏 公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会、たじま聴覚障害者センター施設長 報告者 ①（富山県）聴覚障害児コミュニケーション支援グループ コミュニティ・クローバー 石川 宏幸 氏 ②公益社団法人大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話獲得支援事業「こめっこ」 ③社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会 舞鶴市聴覚障害児放課後等デイサービス 福知山聴覚言語障害センター 長岡 英樹 氏	福祉分野での子どもたちへの支援活動が対象です。放課後デイサービス事業、発達支援事業の運営の工夫、子どもたちとの関わり方、さらに範囲を広げて、聴覚障害児支援グループからの報告もしてもらい協議を深めていきます。

分科会		座長、報告者など	内 容
第4分科会	手話と日本語を自由に使える子どもたちを育てていくために	<p>座長；大阪府立中央聴覚支援学校 (全国聴覚障害教職員協議会会長) 堀谷 留美 氏</p> <p>助言者；武居 渡 氏 国立大学法人金沢大学 人間社会研究域 学校教育系教授</p> <p>報告者；埼玉県立特別支援学校 大宮ろう学園 松村 佳実 氏</p>	<p>子どもたちが、社会参加していく（人とのふれあい、仲間作り、自分で考え判断する力を育てる等）ための言語（手話と日本語）の力を身に付ける、また言語の質を上げていく教育、支援の考え方、実践を学びます。</p> <p>手話言語条例制定の広がりの中で、ろう学校現場で手話言語をどのように使っていくか、子どもたちに身に付けてもらうか、また教員の手話習得・研修の在り方を考えたいと思います。</p>
特別講座	絵本手話語りを学ぼう	<p>座長；久保 誠人 氏 社会福祉法人 富山県聴覚障害者協会理事</p> <p>講師；学習塾 早瀬道場 早瀬 憲太郎 氏</p>	<p>日本語と絵で表現されている絵本の世界、メッセージを手話で魅力的に表現して伝え、絵本を読むことに抵抗なく入り、豊かな日本語の力を培うことにつながります。ろう学校だけでなく、放課後等デイサービス事業や子どもたちの支援活動などにおいても活用できるよう、絵本手話語りについて講義のあと、グループで練習し、二日目に発表します。発表のときは、小・中・高校生企画に参加する子どもたちに来てもらいます。</p>

交流会のご案内

全国の仲間と一緒に親睦を深めながら、富山の新鮮な料理を堪能してみませんか！
みなさま是非ご参加ください。お待ちしております。



日 時：2018(平成30)年8月25日(土) 18:30～20:30

会 場：富山電気ビルレストラン県民会館店
富山市新総曲輪4-18 富山県民会館8階
JR富山駅南口から徒歩10分／サンシップとやまから徒歩6分
TEL：076-432-4110 FAX：076-432-4133

参加費：6,000円(税込み)



小・中・高校生企画

出会い！感動！夢体験！

3,000m級の北アルプス、立山連峰のふもとで、ダイナミックな自然のすばらしさを体感してみよう！



日 時：2018(平成30)年8月25日(土)～26日(日)

受 付：8月25日(土)9:00～9:30

場 所：国立立山青少年自然の家

(立山町芦峯寺字前谷1番地 Tel:076-481-1321 Fax:076-481-1430)

参加費：1人 7,000円(食事代・交通費・保険料含む)

《日程》

1日目(8月25日)	
9:00～	『サンシップとやま』にて受付
9:30～	説明
9:40	出発(バスで移動)
10:30	『立山青少年自然の家』に到着
10:40～	野外炊事(ピザ作り)昼食
13:30～	ジョイフレンド2(野外遊び)
15:30～	沢歩き
16:30～	帰所 入浴
18:00～	夕食

2日目(8月26日)	
7:00～	朝のつどい
7:30～	朝食
8:40	『立山青少年自然の家』を出発(バスで移動)
9:30	『サンシップとやま』に到着
10:00～	特別講座
11:00	企画体験発表

参加申し込みのご案内

◆お申し込み方法について

申し込みには団体と個人による申し込みがあります。

(1) 団体による申し込み

ろう教育を考える全国協議会(以下「協議会」という)加入団体(別掲)都道府県のろう協または聴覚障害者団体および関係団体(手話サークル等)で受け付けます。お申し込みは個人申込書に必要事項をご記入の上、参加者に要する費用を添えて団体担当の方にお申し込み下さい。

※各団体の担当者は、申し込みを集約して所定の「総括申込書」に記入して、実行委員会事務局にお申し込み下さい。なお、参加費等は指定の口座にお振込み下さい。

(2) 個人による申し込み(団体による申し込みができない場合)

申込書に必要事項をご記入の上、実行委員会事務局(裏表紙を参照)にお申し込み下さい。なお、参加費は指定の口座にお振込み下さい。

◆レポート発表について

分科会のレポート発表を希望される方は、「レポーター申込書」に必要事項をご記入の上、7月10日(火)(必着)までにお申し込み下さい。レポートが多数の場合は、協議会と実行委員会で調整させていただきます。(詳細はP11～P13をご覧ください。)

◆参加費の振込先について

北陸銀行 富山駅前支店

(普通) 口座番号 6058592

口座名義人 ダイ カイ キョウイク カンガ 第30回ろう教育を考える全国討論集会実行委員会 ゼンコクトウロンシユウカイジツコウイインカイ

※通信欄に「ろう教育全国討論集会参加費」と明記して下さい。

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

※お申込み後、参加を取り消された場合、集会参加費はお返しできませんので、ご了承下さい。

なお、7月20日(金)までに取り消された場合は、集会参加費以外は後日お返しします。その場合、振込手数料は参加者の方のご負担をお願いします。

事務手続きや処理の混乱を避けるため、参加申込書の送付と参加費の振込は、必ず同時をお願いします。

申込み連絡は、郵送かFAXもしくは添付メールをお願いします。電話での申し込みは受け付けていません。

申込み締切 2018(平成30)年7月10日(火)

◆チケットの送付について

(1) 団体による申し込み

申し込みいただいた団体に一括送付しますので、お手数ですが、各団体において参加者本人にお届けいただきますようご協力お願いします。

(2) 個人による申し込み

申し込みいただいたご本人宅に送付します。

◆参加申込書の記入方法について

参加申込書は、分科会等参加、小・中・高校生企画参加、託児希望それぞれにご記入下さい。

※申込書は念のためコピーをとって保管して下さい。

《注意事項》

- ①団体申込・個人申込、いずれかに○を付けて下さい。
- ②都道府県名をご記入下さい。
- ③参加者の氏名・性別・年齢・住所・連絡先をご記入下さい。
- ④協議会賛助会員の有無、ろう者・聞こえる人のいずれかに○を付けて下さい。
- ⑤所属団体は、次の中から選んでその番号に○を付けて下さい。
1 学校関係者 2 保護者 3 聴覚障害者 4 手話関係者 5 学生 6 その他
- ⑥手話通訳以外の希望する情報保障手段か介助について、該当するものに○を付けて下さい。
- ⑦分科会を選択された方は2日間とも同じ分科会にご参加下さい。
- ⑧分科会は、希望されるものに○をご記入下さい。参加者が多い場合は実行委員会で調整する場合がありますので、第1希望・第2希望を必ずご記入下さい。
- ⑨託児希望の申し込みには、お子様の氏名・年齢等をご記入下さい。
託児時間は、25日(土)9時～17時30分、26日(日)9時～12時です。
託児対象児は、原則として3歳以上就学前の子どもとします。
2歳以下の乳幼児、小学生以上の子どもや重複障がいの子どものについては、事情に応じて対応させていただきます。事前にご相談下さい。
託児の定員は10名とし、先着順で締め切らせていただきます。
- ⑩参加に要する費用については、該当欄に○を付けて下さい。

集会参加費	一般参加	6,000円
	協議会正会員	4,000円
	協議会賛助会員	4,000円
	※2018年度会費(2018年7月1日～2019年6月30日)の納入を済ませていない方は、一般参加扱いとなります。会費納入を済ませてからお申し込み下さい。 新規入会された場合も会員の参加費となります。 ※当日、受付に集会参加受付と協議会会費受付を設けます。 集会参加受付：ろう教育を考える全国討論集会 in 富山実行委員会 協議会会費受付：ろう教育を考える全国協議会事務局	
昼食弁当 8月25日(土)	1,000円(お茶付き)	
交流会 8月25日(土)	6,000円	
小・中・高校生 企画	8月25日(土)～26日(日) 7,000円(食事代・交通費・保険料含む)	
託児料	8月25日(土)	1,000円(おやつ付き、保険料込み) ※昼食は付きませんので、休憩時間は保護者と一緒に食事をとって下さい。
	8月26日(日)	500円(おやつ付き・保険料込み)

☆お申込み受付後、申込内容に沿ったチケットをお送りします。

◆アクセス◆

○富山駅から徒歩15分

○市内電車

富山駅から大学行き

又は富山駅から環状線

「県庁前」下車徒歩2分

(車でのお越しの場合は

駐車場がございます。)



レポーター募集要項

1. レポートの内容と発表方法

- (1) 「第30回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山」の分科会テーマ、討論の主旨に沿ったものとします。各分科会のテーマと討論の主旨については、この案内書(P4～5)に記載してあります。
- (2) 抽象的な一般論ではなく、体験や実績に基づく具体的な内容で、分科会における問題提起、問題解決のための討論の材料となるものをお願いします。
- (3) 発表にあたっては、できるだけOHCやパワーポイントなど視覚的な表示手段を併用するようお願いします。なお、使用する機器については、別紙レポーター申込書の欄に明記して下さい。パソコンは、各自が持参されるようお願いいたします。
※会場の都合で使用できない場合もあるとは思いますが、実行委員会では最大限の努力をいたします。
- (4) レポートの発表の時間は、1テーマにつき30分を目安にします。なお、レポートの数によっては、時間の変動(延長または短縮)もあります。
- (5) レポートの発表順、時間等については、当該分科会の座長に一任させていただきます。なお、特に希望がある場合は、予め実行委員会に申し出てください。

2. レポート発表の日時について

- (1) レポートの発表日時は、追ってお知らせいたします。
- (2) レポーターは、2日間とも発表する分科会に出席し、分科会討議に参加していただくことを原則とします。
- (3) 8月25日(土)12時30分から昼食を取りながら、各分科会の講師・座長・通訳者等関係者と顔合わせを兼ねて簡単な打ち合わせを行います。会場は、追ってお知らせいたします。

3. レポーターの人数について

各分科会3～4名とします。希望者が多数の場合は、座長等の判断に委ねます。

4. レポーターの条件

- (1) 「第30回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山」への申し込みをされた方に限りません。参加申し込みをされていない方は、応募できません。
- (2) レポーターの昼食は、実行委員会が負担しますので、レポーターは参加申込書の弁当欄には記入しないでください。
- (3) レポーターには、実行委員会から薄謝を準備いたします。なお、旅費・宿泊費など滞在に要する経費は自己負担でお願いします。

5. 応募方法

添付されている所定のレポーター申込書に必要事項を記入して申し込んでください。
申込締切は、7月10日(火)必着(厳守)です。

6. 予稿について

- (1) A4縦長の用紙にパソコンまたはワープロを使った横書き、2ページまでとします。記入例は次のとおりです。

分科会 ○
「ろう教育における○○○○○○○○○について」
所属団体 ○○県立○○学校(担当を明記して下さい)
氏 名
住 所 〒
TEL
FAX
E-mail

- (2) いただいた予稿の内容（住所、連絡先は除く）は、そのまま集会プログラム誌に掲載しますので、よろしく願いいたします。
- (3) 上下左右は各2センチ空けるようにお願いします。
- (4) 予稿の提出は7月10日(火)必着(厳守)です。遅れた場合は、集会プログラム誌への掲載はできません。
- (5) 予稿は、必ずEメールか郵送でお届けください。FAXは鮮明でない場合がありますので、ご遠慮下さい。
- (6) 予稿以外に、当日資料の配布を希望される場合は、当該分科会参加人数に合わせた必要部数を各自で用意して、当該分科会の座長にお渡し下さい。なお、当該分科会参加人数は追ってお知らせいたします。

2018年 月 日

第30回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山

レポーター申込書

◎7月10日(火)までにお申し込み下さい。

ふりがな 氏名				ろう者 ・ 聞こえる人
所属団体				
住所	〒			
FAX 番号		電話番号		
E-mail				
レポート希望分科会	分科会 () テーマ :			
レポートタイトル (仮題でも可) および概要				
発表方法	・手話だけ (読み取り通訳込み) ・手話と音声併用 ・音声だけ ・その他 ()			
使用機器の希望	・OHC ・プロジェクター ・ビデオ ・その他 ()			
その他	希望や意見、連絡がありましたら記入してください。			

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山 参加申込書

団体 ・ 個人

都道府県名

●申込書は、必ずコピー（控え）をとってお手元に保管しておいて下さい。

●7月10日（火）までにお申し込み下さい。

ふりがな		性別	年齢	全国協議会の区分※1	ろう者・聞こえる人
氏名		男 女	歳 (学年) 年	正会員・賛助会員 非会員	
住所	〒			団体区分 ※該当するところに○を付けて下さい。	
FAX () -		TEL () -		1 学校関係者	2 保護者
E-mail				3 聴覚障害者	4 手話関係者
				5 学生	6 その他
所属 団体名				手話通訳以外の必要とする情報保障、または介助に○を付けて下さい。 ①磁気誘導ループ ②車いす使用 ③要約筆記 ④盲ろう通訳（希望の通訳方法）※2 ⑤その他（ ）	

※1 全国協議会会員の区分＝地域団体の加盟有無に関わらず、個人が正会員か賛助会員であることが条件となります。

※2 盲ろう通訳の手配などについては事前に相談して下さい。

参加記入欄

※分科会を選択した方は同じ分科会に2日間参加して下さい。

※希望するところに○をつけて下さい。

分科会（8月25日～26日）		
区分	第1希望	第2希望
分科会 1		
分科会 2		
分科会 3		
分科会 4		
特別講座		

開会式 等		
区分	出席	欠席
開会式		
全体会		
交流会		
閉会式		

小・中・高校生企画参加記入欄

※小・中・高校生企画参加者は別紙の申込書にもご記入して下さい。

※小・中・高校生企画参加者には万が一に備えて傷害保険をかけますので、氏名・生年月日を必ずご記入して下さい。

ふりがな		生年月日	
氏名		年 月 日	(歳) ろう・聞こえる (男・女)

託児申込記入欄

託児	希望欄に○を付け、お子様のお名前、年齢等をご記入下さい。 ※対象は3歳以上就学前のお子様です。	期日	時間	希望欄	お子様のお名前（ふりがなも付けて下さい）
		8月25日(土)	9:00～17:30		(歳)ろう・聴(男・女)
		8月26日(日)	9:00～12:00		(歳)ろう・聴(男・女)

参加経費記入欄

□該当する欄に○印および必要事項をご記入のうえ、申込金額の合計を算出して下さい。

項目	種別	金額	希望欄	備考
集会参加費	一般参加	6,000円		
	会員	4,000円		全国協議会の正・賛助会員
昼食弁当	8月25日(土)	1,000円		
交流会	8月25日(土)	6,000円		
小・中・高校生企画	2日間	7,000円		食事・交通費・保険料込
託児料	8月25日(土)	1,000円		おやつ付・保険料込
	8月26日(日)	500円		おやつ付・保険料込
合計金額		円		

連絡欄

※お申込み後、参加を取り消された場合、集会参加費はお返しできません。ご了承下さい。

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山

小・中・高校生企画 参加申込書

◎申込書は、必ずコピー（控え）をとって、お手元に保管しておいて下さい。

◎7月10日（火）までにお申し込み下さい。

ふりがな		性別	ろう者 聞こえる人	コミュニケーション方法
氏名		男女		手話・口話・筆談
生年月日	平成 年 月 日（ 歳）	学年	小学校	年生
			中学校	年生
			高校	年生
住所	〒			
Fax 番号		電話番号		
E-mail				
2日間参加 8月25日（土）～26日（日） 宿泊地：国立立山青少年自然の家				

保護者記入欄（おとうさんやおかあさんにかいてもらってね）

ふりがな		続柄	コミュニケーション方法
保護者の名前		父・母 その他（ ）	手話 口話 筆談
緊急連絡先	携帯電話番号：		
	携帯アドレス：		
	E-mail：		

健康調査（必ず記入してください）

現在、服用している薬はありますか？
ない ・ ある ⇒薬品名、服用回数・量
アレルギー（薬、動植物など）、食物制限、乗り物酔い、湿疹、喘息など、ご心配なことはありますか？
スタッフに対して、希望されることや気を付けてほしいことはありますか？

注意事項

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会 ごあんない

当協議会は、1989年に結成され、毎年、夏に「ろう教育を考える全国討論集会」を開催してきました。本年は30回目の富山集会への参加者を呼びかけています。

また、ろう教育の発展を願って出版活動にも積極的に取り組み、教科ごとの手話の指導書なども発行してきました。

このような実績をもとに、2010年1月5日に、東京都知事から特定非営利活動法人として認証され新たにスタートすることになりました。

この法人は、「ろう・難聴児（者）が、これからの日本を担い得る社会人として、手話をはじめとする分かりあえるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業、研究企画事業、書籍物出版事業、学校支援事業、普及啓発事業の推進を図ることで、全ての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。」としています。

そして、目的を達成するために、以下の事業を行います。

- (1) ろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業
- (2) ろう・難聴教育に関する研究企画事業
- (3) ろう・難聴教育に関する書籍出版物事業
- (4) ろう・難聴教育に関する学校支援事業
- (5) ろう・難聴教育に関する普及啓発事業
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

主たる事務所は東京都新宿区山吹町130エスケイビルです。

そして、代表理事は長谷川芳弘（一般財団法人全日本ろうあ連盟副理事長）です。

事業年度は2018年7月1日から2019年6月30日までを現年度とし、各種事業の実施に取り組んでいます。富山集会の会場で総会も行われます。

年会費は、正会員（個人・団体）1万円、賛助会員は3千円です。入会は別紙をご覧ください。

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会ホームページにも掲載しています。

<http://www.normanet.ne.jp/~deafedu/>

◇ 総合問合せ先：事務局長 石橋大吾 E-mail：ishibashi@torideaf.jp

◇ 会費に関する問合せ先：総務（会員担当）宮内博子

E-mail：dou-rou-forum@deaf.hope.cx

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

会 員 募 集 の お 知 ら せ

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会では、年1回の全国討論集会開催、会報発行、出版物等を皆さまの会費をもちまして活動しております。ご賛同される方は、賛助会員になることができます。

正会員〔個人・団体〕

- 年会費 10,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特 典
- 1 総会への参加で意見を述べるができます。議決権があります。
 - 2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
 - 3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

賛助会員（個人）

- 年会費 1口 3,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特 典
- 1 総会への参加（意見を述べることはできますが、議決権はありません。）
 - 2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
 - 3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

入 会 方 法 郵便振替用紙に住所、氏名を書いて、通信欄に、正会員、賛助会員の別、FAX番号、Eメールアドレスなどの連絡先を書いて、下記宛に送金してください。

加入者名 ろう教育全国協議会
口座番号 00820-1-206751

当協議会加盟団体

- ①聴覚障害教育を考える北海道連絡協議会
- ②みやぎのろう教育を考える会
- ③埼玉の聴覚障害教育を考える会
- ④東京都のろう教育を考える会
- ⑤社会福祉法人富山県聴覚障害者協会
- ⑥愛知のろう教育を考える会
- ⑦一般社団法人京都府聴覚障害者協会
- ⑧公益社団法人大阪聴力障害者協会
- ⑨一般社団法人奈良県聴覚障害者協会
- ⑩和歌山聴覚障害教育を語る会
- ⑪公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
- ⑫福岡県聴覚障害教育を考える会
- ⑬熊本県聴覚障害教育を考える会
- ⑭宮崎県聴覚障害教育の充実をめざす連絡協議会
- ⑮一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会
- ⑯ろう学校数学教育研究会
- ⑰ひとつ星・さかど

宿泊施設のご案内

宿泊施設について、次の10カ所をご紹介します。

お申し込みは各自でお願いします。なお、お申込みの時期により
宿泊料金を変更する場合がありますので、ご了承ください。
詳しくは、各ホテルにお問い合わせください。

No.	ホテル名	連絡先		宿泊料金		アクセス
		市外局番(076)		24日(金)	25日(土)	
1	コンフォートホテル富山駅前 (富山市宝町1-3-2)	TEL 433-6811 FAX 433-6813	(S)¥6,400～ (T)¥10,600/1室～ 朝食無料	(S)¥9,500円～ (T)¥18,000/1室～ 朝食無料	(JR富山駅から) 徒歩2分 (会場まで) 徒歩12分	
2	アパホテル富山駅前 (富山市明輪町88-2)	TEL 444-5111 FAX 432-4790	(S)¥6,500～ (T)¥6,700/1人～ 朝食¥1,300～	(S)¥7,500～ (T)¥7,700/1人～ 朝食¥1,300～	(JR富山駅北口から) 徒歩7分 (会場まで) 徒歩20分	
3	アパヴィラホテル富山駅前 (富山市桜町1-5-20)	TEL 431-3111 FAX 431-3112	(S)¥6,200～ (W)¥8,400/1室～ 朝食¥1,100～	(S)¥7,900～ (W)¥11,400/1室～ 朝食¥1,100～	(JR富山駅から) 徒歩3分 (会場まで) 徒歩11分	
4	オーक्सカナルパークホテル富山 (富山市牛島町11-1)	TEL 432-2000 FAX 432-2222	(S)¥6,000～ (W)¥11,500/1室～ 朝食¥800	(S)¥6,000～ (W)¥11,500/1室～ 朝食¥800	(JR富山駅北口から) 徒歩2分 (会場まで) 徒歩20分	
5	富山マンテンホテル (富山市本町2-17)	TEL 439-0100 FAX 441-7148	(S)¥6,300～ (T)¥6,800/1人～ 朝食¥1,050	(S)¥6,300～ (T)¥6,800/1人～ 朝食¥1,050	(JR富山駅から) 徒歩10分 (会場まで) 徒歩14分	
6	剣の湯ドリーミン富山 (富山市大手町4-8)	TEL 420-0005 FAX 420-0010	(SW)¥8,490～ 朝食¥1,500	(SW)¥12,490～ 朝食¥1,500	(JR富山駅から) 徒歩15分 (会場まで) 徒歩13分	
7	東横イン富山駅新幹線口1 (富山市宝町1-5-1)	TEL 405-1045 FAX 405-1046	(S)¥5,900～ (T)¥8,900/1室～ 朝食無料	(S)¥6,400～ (T)¥9,400/1室～ 朝食無料	(JR富山駅から) 徒歩6分 (会場まで) 徒歩11分	
8	東横イン富山駅新幹線口2 (富山市桜町1-4-1)	TEL 未定 FAX 4/27 OPEN	(S)¥6,300～ (T)¥9,300/1室～ 朝食無料	(S)¥6,800～ (T)¥9,800/1室～ 朝食無料	(JR富山駅から) 徒歩2分 (会場まで) 徒歩12分	
9	富山第一ホテル (富山市桜木町10-10)	TEL 442-4411 FAX 442-4538	(S)¥10,000～ (T)¥17,700/1室～ 朝食付き	(S)¥11,000～ (T)¥18,800/1室～ 朝食付き	(JR富山駅から) 徒歩10分 (会場まで) 徒歩11分	
10	α-1 富山荒町 (富山市荒町4-3)	TEL 421-2200 FAX 421-2464	(S)¥6,300～ (T)¥9,300/1室～ 朝食無料	(S)¥6,800～ (T)¥9,800/1室～ 朝食無料	(JR富山駅から) 路面電車利用8分 (会場まで) 徒歩18分	

※ (S)シングルルーム、(T)ツインルーム、(SW)セミダブルルーム、(W)ダブルルーム

※ (T)料金とは、ツインルームを2名で利用する場合の1名あたりの料金です。

◆実行委員会事務局所在地・参加申し込み先・レポート提出先
お問い合わせ先は下記へ

第30回ろう教育を考える全国討論集会in富山実行委員会

【連絡先】

社会福祉法人富山県聴覚障害者協会

〒930-0806

富山県富山市木場町2-21

TEL : 076-441-7331 FAX : 076-441-7305

E-mail : info@tomichokyo.or.jp